

第7回日本の農業と食のシンポジウム 5月13日、京都リサーチパーク

プログラム

2018年5月13日(日)【大会当日】

9:20	開場・受付開始	
10:00	開会式(国歌斉唱、開会挨拶)	由井 寅子大会長
10:20	来賓発表 『変わり始めた世界の食、そして日本の現在』	印 鑰 智哉氏 ・世界の食問題研究家
10:50	来賓発表 『種が大事! 自然農や自然な生き方について(仮)』	杉田 かおる氏 ・女優、タレント
11:20	事例発表 『自然型農業から日本の農業復興への挑戦』	日本豊受自然農スタッフ
11:30	休憩	
11:50	来賓講演 『古来から食、農業、森林を大切にしてきた日本人』	小名木 善行氏 ・国史研究家
12:30	記念撮影・昼食休憩	
13:45	来賓講演 『日本で認められている農薬、食品添加物、遺伝子組み換え食品は安全ですか』	安田 節子氏 ・「食政策センター ビジョン21」主宰人 ・NPO 法人「日本有機農業研究会」理事
14:25	体験発表	
14:35	基調講演 『種が大事 -日本の食の安全と農林業の未来への提言』 - 人が生きるために何が重要か? -	由井寅子大会長 ・日本豊受自然農代表
15:25	休憩	
15:50	来賓講演 『種子法廃止とこれからの日本の農業について』	山田 正彦氏 ・弁護士・元農林水産大臣 ・日本の種子(たね)を守る会顧問
16:40	パネルディスカッション・質疑応答	由井寅子大会長、来賓
17:25	閉会挨拶	
17:30	プログラム終了	

第7回日本の農業と食のシンポジウム

多彩なメンバーで「種の重要性を語る」

女優杉田かおるさん 駆けつけ講演

山田正彦元農相の熱弁も

年々盛り上がりを見せる日本豊受自然農のシンポジウム。今年も日本豊受も加わり開催される。7回目を迎える日本の農業と食のシンポジウムは、5月13日(日)午前10時から京都リサーチパーク東地区1号館4Fサ イェンスホールにおいて開催される。今回のテーマは「種が大事! 日本 の食の安全と、農林業の未来への提言」。今回は自然農法に関心が高く、 自らも実践し、伝統的な種の保存にも熱心な女優の杉田かおるさんもシン ポジウムに駆けつけ、講演することが決定した。



杉田かおるさん

昨年、主要農作物の種「る」の中で「種子が大 況は外国企業の参入を容 子法を廃止され、各地で 事」というのは誰しも 易にするばかりか大変な 色々な論議がなされてい 思うところ。ところが状 方向に行きそつだとい

各地で廃止についての 反対意見が出されている ことを知る種子(たね) を守る会の顧問を務める

山田正彦元農相は先頭に 立ってこの問題を取り上 げ、国民運動を展開して いる。 今回は各地での動きを 中心に種子法廃止の危険 性を講演するものと思 われる。 また、国史研究家の小 名木善行氏は「古来から 食、農業、森林を大切に してきた日本人」と題し て講演する予定。 さらに「食政策センタ ービジョン21」主宰人であ りNPO法人「日本有機 農業研究会」理事の安 田節子さんは「日本で認 められている農業、食品



自家採種でつくった農産物は人気上昇

添加物、遺伝子組み換え して講演する。 食品は安全ですか」と題 世界の食問題研究家の

粗悪な食品が集まる

食政策センター「ビジョン21」主宰人 安田節子さん



日本の食品衛生は世界 に誇れる水準にあると思っ ていませんか。それは過

去のことです。いまでは 規制が緩められ続けた結 果、世界中の粗悪な食品 が日本市場に集まってい ています。政府は食品の 安全規制の緩和を推進し まくっています。食品安 全規制が貿易の障害にな らないようにするために

す。米国はTPPの日本 二国間合意で食品の安全 規制緩和を要求。政府は 残留基準を緩和し、狂牛 病規制の撤廃で米国産牛 肉の輸入促進を図り、た くさんの食品添加物を容 認する米国と同じにする ために添加物数を増やし

の介護を通して感じた魂 の浄化について』をタイ トルに、感動的なエッセ ードを披露。自然な種子 を守る活動にも熱心な杉 田かおるさん。 今回のシンポジウムで どのようなエピソードを 披露されるかも楽しみです。

印 鑰 智哉さんが『変わり 始めた世界の食、そして 日本の現在』をテーマに 講演する。 そして女優の杉田かお るさんは、『種が大事! 自 然農や自然な生き方につ いて』を題して講演する ことになっている。

杉田かおるさんは、日 本豊受自然農の函南農場 で共同でハーブ栽培に取 り組んだこともあるなど の大の自然農好き。 杉田かおるさんが由井 寅子代表にジェフリー・ HMAコンクレスでは、 杉田かおるさんが『母親

今年1月、由井寅子代 表が大会を務めたJIP 杉田かおるさんが『母親